

人を育て、街を育て 緑あふれる未来を育てる

# 葛飾区界わい緑化

## レポート 2020



公益財団法人東京都公園協会

## 界わい緑化とは

界わい緑化は、地域の皆さんのが主役になって、緑あふれる街づくりのために、東京都、区市町村、公益財団法人東京都公園協会が一体となって取り組んでいる事業です。この事業では、申請があった地域の方々に向けて、イメージを形にするプランづくりや植栽の維持管理などの講習会を実施し、助成金を活用した緑化施工により、地域ごとに緑を増やします。

## 葛飾区界わい緑化では…

令和元年度は、葛飾区と公益財団法人東京都公園協会の協働による助成事業として葛飾区の界わい緑化を実施しました。

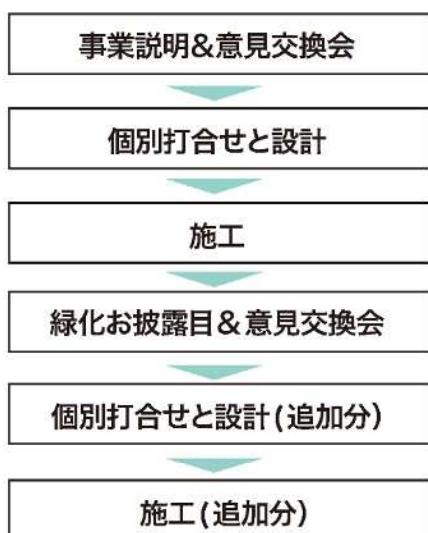
### モデル地区

『花いっぱいのまちづくり』活動への取り組みや、緑に関する知識と熱意を持って区内の緑を増やす活動に積極的に関わる民間協力者を登用する『緑化推進協力員』制度の設置など、区を挙げて活発な緑化活動に取り組む葛飾区を今回のモデル地区として設定しました。

### 緑化プログラム

葛飾区では二期にわたって緑化工事を実施しました。

(一期:10~12月・12件、二期:1~3月・2件、計14件)



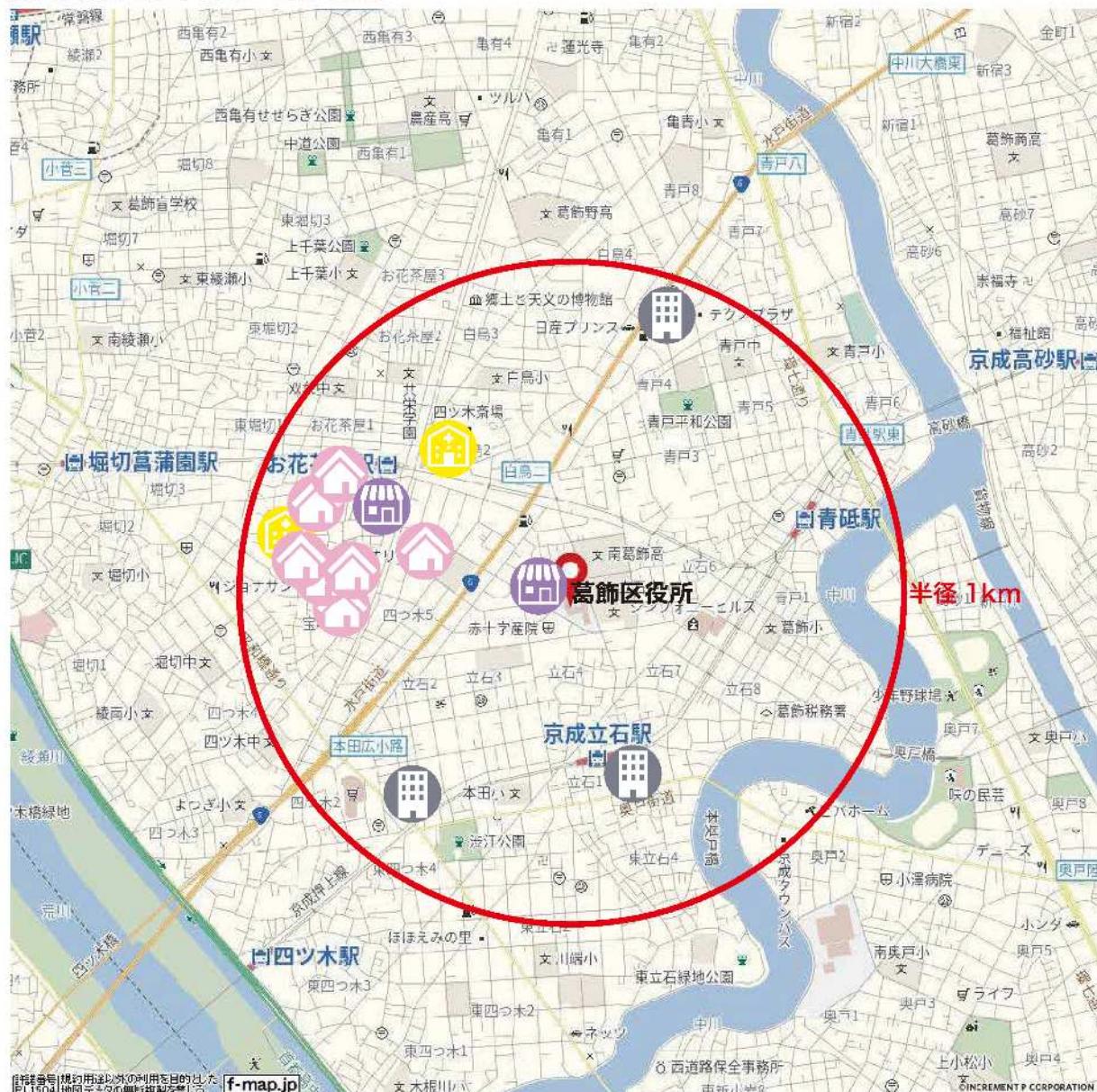
緑化した場所を巡りながらのお披露目会

### 緑化プログラム参加者の声より ~界わい緑化プログラムを通じた成果~

- ◆ 界わい緑化を参考に、家庭でプランターを増やして植物を楽しんでいる。
- ◆ 来訪者にもっと見てもらえるように、花壇前の駐車スペースの位置を変えた。
- ◆ お客様が気づいてくださるのが楽しみ。
- ◆ 通行人の方とおしゃべりするきっかけが生まれた。ご近所の方に鉢を分けるなどの交流が生まれた。
- ◆ 近所の皆さんにほめられて、うれしい。
- ◆ 界わい緑化をきっかけに、近所の緑も気になるようになった。

## 緑化箇所と特徴

葛飾区の緑被率(緑の割合)は16.3%(平成20年度調査)となっています。今回界隈い緑化推進プログラムで施工した地域の緑被率は、亀有・青戸地区11.9%、南綾瀬・お花茶屋・堀切地区14.2%、立石・四つ木地区9.5%、青戸三丁目15.1%と、区全体を下回っていましたが、今回の助成金を活用した緑化施工により葛飾区に緑を増やすことができました。



葛飾区では区役所周辺半径1km圏内で、以下の建物への緑化を実施しました。

	店舗	2箇所
	事業所	3箇所
	病院・整骨院	2箇所
	住宅(集合住宅含む)	7箇所
計	14箇所	(計 約40m <sup>2</sup> )

本助成事業では、1km圏内という範囲での呼びかけに対し、葛飾区緑化推進協力員の協力により、ご近所同士に声をかけていただき、界隈いとしての緑化形成を実現することができました。